



姉妹の産後ケア 母子共に健やかに

山口陽代さん(53) 栃木県・小山教会

林永珠さん(50) 東京都・目黒教会



栃木県小山市にあるリラクゼーションサロン兼助産院「りらく'sはと♡むぎ」。妊娠中だけでなく、出産後の母親の心身をケアする施設だ。山口陽代さん(53)がオーナーを務め、助産師の資格を持つ妹の林永珠さん(50)と共同で運営している。

開業したのは一昨年。都内の助産院に勤めていた林さんが「助産院を開業したい」と山口さん夫妻に相談したのがきっかけで、それに応えて山口さん夫妻が自宅の一角を提供してスタートした。施設名は、平和の象徴であるハトと、市の名産品のハトムギをかけているという。核家族化が進む中で、周囲からの支援を受けられずに産後うつを患ったり、過度なストレスを抱えたりしている母親が多い。そのため国は自治体を通じて、出産後一年以内の母子が穏やかに過ごせるよう、産後ケア事業を進めている。「りらく'sはと♡むぎ」は自治体の委託を受け、その事業に取り組み。現在は県内八つの自治体と契約しており、毎月、二十組以上の母子が訪れる。

産後のだるさや疲れを抱えた母親たちに、アロマセラピストの資格を持つ山口さんがアロマトリートメントを施し、林さんが子育ての相談に応じる。それぞれの得意分野を生かし、母親にリラクセスしてもらうのだ。二人

で用意した栄養たっぷりの食事も好評を博す。二人が母子とのふれあいで心に置いているのは、立正佼成会での学びだ。山口さんはサンガ(同信の仲間)との交流で学んだ通り、「自分の物差しで相手を見ずに、あたたかな心で寄り添うような心がけています」と語る。林さんは、「自分よりわが子を優先して愛情を注ぐママさんの姿は仏性そのもの。どんなことも否定しないようにしています」と話す。

産後ケア事業は自治体によってサービスの差が大きい。二人は、どの地域でも母子が十分なケアを受けられることを願って、行政の職員と意見交換を重ねている。また、母親たちの声に耳を傾け、セルフケアやベビーマッサージの方法などニーズに沿ったサービスも提供する。母親の心身が安らぎ、子どもが健やかに成長できるよう、二人はこれからも切磋琢磨し続ける。



りらく'sはと♡むぎ
〒323-0028
栃木県小山市若木町3-3-2
電話 0285-22-4555
Instagram: @relaxs.hatomugi

*立正佼成会経営者サンガネットワーク「六花の会」
<https://rikkanokai.jp/community/>
3月1日から上記ウェブサイトでもこの記事がご覧になれます。

